

株式会社京葉銀行・佐原信用金庫との 「千葉・江戸優^{まさ}り佐原 観光活性化ファンド」の設立について

株式会社地域経済活性化支援機構（以下「機構」という。）は、本日、株式会社京葉銀行（以下「京葉銀行」という。）及び佐原信用金庫との間で、千葉県香取市を中心とする地域を対象に、観光産業振興に資する中堅・中小企業等の事業者への支援を目的とする、「千葉・江戸優^{まさ}り佐原 観光活性化投資事業有限責任組合（千葉・江戸優^{まさ}り佐原 観光活性化ファンド、以下「本ファンド」という。）」を、REVIC キャピタル株式会社及び株式会社 RD 観光ソリューションズを無限責任組合員として設立しましたので、お知らせいたします。

また、当機構は、香取市、株式会社京葉銀行、佐原信用金庫、佐原商工会議所及び香取市商工会とともに、「千葉県香取市の観光活性化に向けた包括的連携協定」を締結しましたので、併せて、お知らせいたします。

本ファンドの対象地域である香取市には、「香取神宮」に奉納されている国宝・重要文化財等の伝統的な指定文化財が多数存在しています。1996年には佐原地区小野川沿いが「重要伝統的建造物群保存地区」に指定され、歴史的な町並みの保存や修復が進み、また、「佐原の大祭」で公開される山車行事などが、ユネスコ無形文化遺産に提案されるなど、内外から高い評価を得ている名所を有しています。更に、市内の「川の駅・道の駅 水の郷佐原」や「水郷佐原水生植物園」など魅力的な観光資源の整備も進めるなど、地域が一体となった観光活性化の機運が一層、高まっています。

加えて、昨年は、訪日外国人旅行者数が初めて1300万人を突破し、2020年には2000万人への到達が政府目標に掲げられる等、我が国観光産業市場の更なる成長が見込まれる中で、多くの訪日外国人旅行者が利用する成田国際空港に近いという立地を生かすことで、海外からの新たな観光客の誘致による消費拡大も有望視されています。

当機構は、本ファンドを通じて、京葉銀行及び佐原信用金庫とともに、香取市を中心とする観光活性化の取組みを支援するため、事業者の成長に必要なリスクマネーを提供し、人材・経営面においても必要な支援・助言等を行うことで、「観光まちづくり」のモデルケースを構築したいと考えています。今後は、同市において、地域事業者と連携した町並み整備、観光コンテンツの開発、地域からの情報発信等の観光まちづくり事業を進めてまいります。

なお、本ファンドは、当機構と地域の金融機関が共同で、観光を軸とした地域活性化を目指して取り組む千葉県初のファンドとなります。

本ファンドの概要は以下のとおりです。

名称	千葉・江戸優り佐原 観光活性化投資事業有限責任組合
設立時ファンド金額	500 百万円
設立日	平成 27 年9月 30 日
設立時組合員構成	株式会社京葉銀行 佐原信用金庫 株式会社地域経済活性化支援機構 株式会社 RD 観光ソリューションズ REVIC キャピタル株式会社
存続期間	約6年6カ月間
業務運営者	株式会社 RD 観光ソリューションズ REVIC キャピタル株式会社

以 上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590